

# わたしのまちの教育委員 [第3回]

文京区には4名の教育委員がおり、日々活動しています。教育委員にはどんな人がいて、どんなことをしているのでしょうか。シリーズ第3回目となる今号では、区内にある順天堂大学医学部教授でもある清水俊明委員にインタビューを行いました。

## 生まれ育った文京区への恩返し

🔍 教育委員に就任して感じた区の(教育の)魅力を教えてください。

教育委員に就任して、文京区の子どもたちが非常に優秀であるのと同時に、保護者の方もとても教育熱心で、文京区の教育方針にも多くの方が賛同され協力していただいているという印象を受けました。また、すべての幼稚園、小学校、中学校において、校長先生を中心に教職員が、PTAや地域の皆さんと共同して子どもたちのためのより良い教育を目指して常に努力している点にも大きな感銘を受けました。

文京区における教育の最大の魅力は、子どもたちを取り巻くすべての人たちによって、知・徳・体の向上のために歴史に根差したまさに「文の京」を地で行く教育体制が構築されている点だと思います。

🔍 教育委員として心がけていることはありますか？

教育委員として心がけていることは、主に3点あります。まずは、文京区における教育の現状をしっかりと把握することです。特に教育の現場でどのような問題が起きているのか、そのような問題がなぜ生じているのか、どのようにその問題が解決されているのか、あるいは未だ解決されていないのかなどを正確に知り、問題の解決につなげていくことが教育委員の使命のひとつだと考えています。一方、子どもたちの素晴らしいところをさらに伸ばしていくこともとても重要な使命だと考えています。これらの使命を実行するためには、教育委員会での議論やPTA会長との懇談、見学会や発表会、その他さまざまな催し物に積極的に参加することが大切であり、これが2点目になります。

3点目として、私の専門は医学、特に小児科学ですので、その専門性を活かして文京区の教育活動に貢献していくことを心がけています。発達の問題や栄養に関すること、インフルエンザなどの感染症、がん教育などについては、積極的に関わってきています。今後は、医療的ケアが必要な子どもたちなどが増えていく可能性もあり、是非そのような子どもたちが安心して文京区で教育が受けられるようにサポートしていきたいと思っています。

🔍 教育委員のやりがいを教えてください。

私は、湯島で生まれ、湯島幼稚園、湯島小学校、第四中学校(現、本郷台中学校)、都立竹早高校、そして順天堂大学を卒業して現在に至っており、生まれてからずっとこの文京区で育ち教育を受けてきました。教育委員になる前はこのことについて特に何も思いませんでしたが、10年前に教育委員に就任し、あらためて文京区への愛着を実感し、恩返しの必要性を感じた時から、教育委員として文京区の教育行政に参画することに大きなやりがいを感じています。特に、母校である湯島小学校の140周年式典にて祝辞を述べさせていただいたことは、とても印象深く残っています。



しみず としあき  
清水 俊明 委員

### プロフィール

文京区出身。順天堂大学医学部附属順天堂医院小児科医師であり、平成20年12月より文京区教育委員を務める。趣味は、プロ野球観戦。後楽園球場時代から足を運ぶ生粋の巨人ファン。

## 友人の影響から医学の道へ

🔍 医師になろうと思ったきっかけを教えてください。

私の親類縁者には医療関係者は全くおらず、周囲に病院にお世話になる者もいませんでした。当時、医師の仕事がどういうものなのかは全くわからなかったのですが、高校時代の友人が医師になる強い希望を持っており、その影響を受けたのがきっかけだったと思います。今考えるととても良い友人を持っていました。幸いその友人も外科医として頑張っています。

🔍 仕事(医師・小児科医)の魅力について教えてください。

医学部入学時は、絶対に医師になるという強い信念は正直持っていませんでした。しかし、学生時代や研修医時代を通して医学・医療を勉強し、ベッドサイドで患者さんと接していくうちに徐々にその魅力を感じるようになりました。日進月歩進化する医学というサイエンスをベースに、実際に病気の患者さんを診療し治療を行うことで、患者さんだけでなくご家族をはじめ多くの皆さんにも喜んでいただけることが医師の仕事の最大の魅力だと思っています。



2面に続きます。

1 特集 わたしのまちの教育委員

2 子どもの心と体の健康づくり

3 区立児童館を紹介します  
区立図書館のYAコーナーの紹介  
第11回 中学生「東京駅伝」大会  
応援をお願いします！

3 学校給食おすすめレシピ  
「米粉のブラウニー」  
4 区立小・中学校、幼稚園を紹介します  
企画募集

特に専門である小児科の魅力として、将来ある子どもたちの病気を予防したり、治したりできることや保護者の方の喜んだ顔を見ることができるといったことが挙げられると思います。子どもに病気をし、小児科の先生に良くしてもらったことがきっかけで、将来小児科医になりたいと思ってくれることも小児科医としての醍醐味かもしれません。実際に小児科医になったりする場合もときどき耳にしますよ。

子どもと接する際に心がけていることは何かありますか？

仕事として小児科医として子どもと接する際には、まず不安感を取り除くことから始めなければなりません。子どもと同じ目線で話をしたり、言葉遣いに注意したり、診察を行う際は痛かったり苦しかったりすること、例えばのどを診たり、耳を診たりする行為は最後に行くなどの注意が必要です。同時に保護者の方からの訴えにもよく耳を傾けることもとても重要です。一方、仕事を離れて子どもと接する際に心がけていることは、極力小児科医であることを忘れて接することですかね(笑)。



誰もが努力次第で文武両道になれる可能性を秘めている

学生時代に野球部に所属していたと伺いましたが、勉強と部活動を両立する上で工夫していたことがあれば教えてください。

大学では、医学部1年の春から6年の夏まで野球部に所属していました。ポジションはセンターで打順は1番、4番、5番を打ちました。医学部リーグはレベルが高くないので、練習は週に2〜3回でそれ程勉強に影響するものではありませんでした。ただ、夏合宿のすぐあとに試験があったりして合宿中に勉強をしていたのも懐かしい思い出として残っています。

勉強にしても部活動にしてもオンとオフをしっかりと区別して、長期・中期・短期に分けてしっかりと計画を立てて物事を進めていくことが大切だと思います。



大学時代に打ったホームランボール

文武両道について、どうお考えですか？

文武両道とは勉強と運動の両面で秀でていることだと思いますので、どちらかだけが秀でていることや、両面でそこそこというのは当てはまらないと思っています。では非常に難しいことかといえば決してそうではなく、おそらくヒトの発達原理から考えれば、どちらかが秀でている場合にはもう一方も秀でている可能性がむしろ高いと言っていると思います。ただそれらは元々備わった能力というよりも、いかに努力したかにかかってくると思いますので、誰もが努力次第で文武両道と言われるようになる可能性を秘めていると思っています。文京区では、正に子どもたちが文武両道を目指すための教育システムを構築し実践していると思っています。

子どもたちへのメッセージをお願いします。

まずは、何にでも積極的にトライするという姿勢が大切かもしれません。それは勉強でも英語でもスポーツでも、すべて同じだと思います。そして、失敗を恐れないということもとても重要です。失敗によって学ぶことの方が成功して学ぶことよりもむしろ価値があると思います。さらに、他人を思いやる気持ちを養ってもらいたいと思います。そのように育った文京区の子どもたちが国内にとどまらず世界に羽ばたいていくことを大いに期待しています。

清水委員、お忙しい中、ありがとうございました。

文京区には、まだまだ魅力的な教育委員がいます。今後も紹介していきますので、楽しみに！

教育総務課 ☎(5803)1291

子どもの心と体の健康づくり

子どもの体力・運動能力を総合的に高める基礎として、「基本的な生活習慣の定着」「栄養・運動・休養(健康三原則)」「アクティブライフの実践」が挙げられます。教育センターでは、区内大学などと連携して子どもの健康づくりを進めています。

子どもの体力向上

体力向上アドバイザーによる訪問指導など、お茶の水女子大学(幼稚園)や順天堂大学(小学校)との連携により、保育や授業の充実を図っています。

全区立小学校では、体力アップトレーナー



を配置し、体育の授業補助や体育的活動への支援を行っています。

さらに、大学の先生による専門的な指導を交え、実際に体を動かしながら、運動の楽しさや面白さを体感できる「体力向上イベント」を開催しています。

健康教室

保護者の方々を対象に子どもの生活習慣の改善と健康づくりをテーマとした講演会を実施しています。生活習慣の改善について一緒に考えてみましょう。

教育センター学校支援係 ☎(5800)2591

今後の開催スケジュール

	健康教室			体力向上イベント
日時	1/18(土) 10:00~12:00	1/25(土) 10:00~12:00	2/1(土) 10:00~12:00	3/28(土) 10:00~12:00
会場	教育センター	教育センター	教育センター	文京総合体育館
内容	子どもの体力とスポーツ環境の変化について	子どものからだと心をつくる「食育」～骨を丈夫に育てよう!～	運動やスポーツが上手くなるための脳と身体のしくみ	歩こう歩こう親子で歩こう
講師(敬称略)	順天堂大学スポーツ健康科学部 准教授 河村剛光	順天堂大学医学部 助教 本田由佳	順天堂大学スポーツ健康科学部 助教 山中航	お茶の水女子大学文教育学部 教授 水村真由美
対象	区内在住・在学の幼稚園児から中学生の保護者(幼児・児童・生徒の同伴可)			区内在住・在学の次年度就学予定の幼児及び小学1・2年生と保護者
定員	90人(申込順)			40組(申込順)
費用	無料	無料	無料	無料

※申し込み方法など最新情報は教育センターホームページをご確認ください。

## 久堅児童館へようこそ

住所 小石川5-27-7 開設 昭和47年5月1日  
☎(3815)7715



区立児童館を  
紹介します



このコーナーでは、区立児童館を紹介します。今号は、久堅児童館です。

### 久堅児童館は…

久堅児童館は保育園と併設した施設で1・2階が保育園、3階が児童館となっています。児童館にはホール、図書室、工作室があり、久堅育成室を併設しています。

### 児童館の様子・活動

午前中は乳幼児の親子の自由な遊び場になっています。ホールでは滑り台、コンピカー、三輪車などで遊ぶことができます。図書室ではプラレールやミニカーを広げて遊んだり、パズルをやったり、絵本を読んだりできます。



図書室の様子

月・水・金曜は誰でも参加できる「ワイワイドンドン」、火曜は0・1歳児向けの「よちよちタイム」、木曜には通年登録制の「幼児のつどい」を行っています。

また、不定期ですが年に3回親子リトミックを行っています。

午後は小・中学生が遊びに来ます。ホールで一番人気なのは三歩当てというボール遊びです。1年生から高学年が入り混じってのゲームは大会かと思うほど白熱することもあります。その他、箱積み木でのごっこ遊び、天下大名、バドミントン、卓球、マット遊びなど、色々な遊びで子どもたちは発散しています。最近はキックベースも人気があります。

工作室では「工作まだ〜!」と工作好きな子

どもたちの声が聞こえます。人気のある工作は始まる前から行列ができることもあります。そして子どもたちの自由な発想に驚かされることもたびたびあります。

### 最後に一言

児童館は異年齢の子どもたちが遊びに来ます。お互いに思いやりの気持ちを持ちながら遊んでほしいと思っています。そして、子どもたちや保護者の方が安心して遊べる場所であるように見守っていきたいです。ぜひ遊びに来てください。



工作室の様子

## 区立図書館のYAコーナーの紹介

### YAとは

Young Adult(ヤングアダルト)の略語で、主に中学生・高校生世代の人たちを呼ぶ言葉です。

図書館では、さまざまなことを学び成長するYA世代の人たちにこそ、読書に親しんでもらいたいと考え、いろいろなサービスを行っています。

### YAコーナー

YA専用の閲覧席やYA世代向けの本や雑誌が置いてあるコーナー！例えば、「なぜ勉強しなきゃいけないの?」「文化祭でやる劇の台本を探しています。」「アナウンサーになるには?」「環境問題、自分にできることは?」「選挙・投票、どうしよう!」など…悩みや疑問を解決するヒントが、夢を応援するヒントがたくさんあります。どうぞ、見つけに来てください。

### イベント

各図書館では、映画会、コンサート、落語会、ピブリオバトルなど、YA世代が参加できるさまざまな無料イベントを開催しています。

### おすすめ本リスト『yomitan(ヨミタン)』

YAにぜひ読んでもらいたいおすすめの本を紹介したリストを、年1回夏休み前の時期に発行しています。

10代のためのYAページを区立図書館のホームページに開設しています。行事のお知らせやおすすめ本の情報、新刊図書のご案内などYAに関する情報を発信中!



真砂中央図書館 ☎(3815)6801

## 第11回 中学生「東京駅伝」大会 応援をお願いします!

本大会(主催 東京都教育委員会)は、中学生の体力向上、スポーツの振興および生徒の競技力の向上を目的として区市町村対抗の駅伝競走として実施されています。文京区は、国立、私立、区立中学校に在籍する生徒の代表で代表チームを編成し、出場します。



合同練習会の様子

合同練習会では、選手が競い合い励まし合うことにより、チームに一体感が生まれました。区内の中学校相互の連携や交流が深まるのも本大会の良さの一つです。男子チーム21名・女子チーム21名の合計42名で文京区の襷をつなぎ、チーム一丸となって大会に臨みます。応援よろしくをお願いします。

### Information ..... 壮行会

日 時: 1月23日(木)午後4時~5時  
会 場: シビックセンター 地下2階区民ひろば  
講 演: 東洋大学陸上競技部長距離部門監督 酒井俊幸氏

### Information ..... 開催概要

日 時: 2月2日(日)  
女子の部 午前10時スタート  
男子の部 午後1時スタート  
会 場: アミノバイタルフィールド・都立武蔵野の森公園 特設周回コース

教育指導課 ☎(5803)1300

## 学校給食おすすめレシピ

### 米粉のブラウニー



### ★材料(4個分)

- ・サラダ油 大さじ1(12g)
- ・バター 7g
- ・チョコレート 40g
- ・砂糖 大さじ3(27g)
- ・卵 1個(50g)
- ・牛乳 大さじ1杯半(22g)
- ・米粉 大さじ2(18g)
- ・ベーキングパウダー 小さじ1/4(1g)
- ・ピュアココア 小さじ2(4g)
- ・干しぶどう 18g
- ・マフィンカップ 4個

### ★作り方

- ①バター、チョコレートを湯煎して溶かし、サラダ油を加える。
  - ②①に砂糖、溶きほぐした卵、牛乳を順に加えて混ぜる。
  - ③米粉、ベーキングパウダー、ココアを合わせてふるい、混ぜる。
  - ④水につけて戻した干しぶどうを加える。
  - ⑤マフィンカップに流して180度のオーブンで12分程度焼き、竹串になにもつかなくなったら出来上がり。
- \*お好みで粉砂糖をふるってもきれいです。

学務課給食担当 ☎(5803)1299

## 茗台中学校

所在地 春日2-9-5  
開校 昭和35年4月

### ここが特徴

茗荷谷に面した台地にそびえ立つ学び舎ということから「茗台」の名がつけました。春日通り沿いの眺めの良い8階建ての校舎です。全ての教室に電子黒板・無線ネットワークを配備、日常的な授業でタブレットPCを活用し、一人ひとりの意見を取り上げる工夫もしています。教室以外にも冷暖房が完備された広い廊下にはベンチもあり楽しい談話スペースとなっています。



合唱コンクール

### 2分前着席!

生徒たちは休み時間が終わる2分前には自然と着席し時間通りに授業が始まります。これは一年生から三年生まで学校の流れとして大切に受け継がれており、結果、時間を有効に使う意識が浸透しています!

### 地域との関わり

播磨坂さくらまつり、礪川マラソン、こどもまつり、サマーフェスティバルなど、生徒は地域のさまざまな活動に積極的に参加しています。また学校支援地域本部を中心とした大学生ボランティアなどによる放課後の学習サポート「水曜学習室、定期考査前自習室、検定対策」や「夏期補充教室」も多くの参加者で賑わっています。その他、金富小学校とは運動会のお手伝いや避難訓練後の授業参観を実施しており「小中連携」に向けた取組みを推進しています。

### オリンピック・パラリンピックに向けた取組み

10月はオリパラ月間として1年生は金富小学校の6年生と合同で車いすテニス選手の講演と実技体験、2年生は「夢の教室」としてバスケットボール選手によるチームワークゲームや夢トークが開催され、3年生はブラインドサッカー体験を行いました。

### 最後に一言

「自ら考え、自主自律できる人」を育てることを目指しています。ICTのような最先端も取り入れながら、地域と共にある学校として根付いていくような取組みを行ってまいります。来年度には開校60周年を迎え、記念式典を開催します。

## 湯島幼稚園

所在地 本郷3-10-18  
開園 昭和55年4月

### ここが特徴

図書館や児童館などの複合施設である湯島総合センターの1・2階に位置し、3～5歳児各1学級のアットホームな雰囲気幼稚園です。都会のオアシスと呼ばれるように、園内にはザクロやみかん、レモン、ブドウなどの実のなる木を中心に多くの樹木が生い茂り、子どもたちは緑豊かな環境で元気いっぱい過ごしています。こうした環境を活かし、自然と関わる体験を推進しており、プロナチュラリストとの園内の自然観察やインゲン豆、キュウリなどの野菜の栽培・収穫活動などを行うことで、身近な自然と直接触れ合い、自然を大切に育んでいきます。



「アスリートと遊ぼう」の様子

### 本物に触れる体験を

人と関わる体験も重視している教育活動のひとつです。夏には、お囃子で有名な湯島はやし連の協力のもと「和太鼓に親しむ会」を行っています。子どもたちは、お祭りの賑わいの中で耳にしたことのあるお囃子を聞くとともに、笛や鉦に合わせて実際に和太鼓をたたき貴重な体験をさせてもらっています。こうした本物に触れ、感動体験や心地よい体験をすることで豊かな感性を育てています。

### 地域とのつながり

地域とのつながりがとても強く、さまざまな団体との交流を実施しています。隣接する日本サッカー協会には、4・5歳児を対象とした毎月1回のサッカー教室の開催や元サッカー日本代表選手などをお招きした「アスリートと遊ぼう」へのご協力をいただいています。子どもたちは、元代表選手やJFA職員の方からサッカーを通して、体を動かすことの楽しさやボールに親しむ感覚を養うとともに、初めて出会う人との関わり方などを経験しています。

### 最後に一言

来年度には開園40周年を迎え、記念式典を開催します。今後も教職員が一丸となってより良い園づくりを推進してまいります。



# 区立小・中学校、幼稚園を紹介します



区立学校・幼稚園の特色を紹介するこのコーナー。今号もたくさんの魅力をお届けします。

## 昭和小学校

所在地 本駒込2-28-31  
開校 昭和4年4月

### ここが特徴

開校91周年を迎える昭和小学校は「笑顔あふれる昭和小」を教育理念に掲げています。「自ら進んで学び、よく考える子」「自然や人を愛し、共に生きる子」「責任をもって、根気強くやり抜く子」「運動に親しみ、丈夫な体をつくる子」を教育目標とし、子どもたちが成功体験を通して、達成感や成長した喜びを実感できるような活動が現在まで伝統的に受け継がれています。

### 異なる学年同士の充実した交流

異学年間の親交を深めるために、年間を通して「なかよし班給食」「なかよし班遊び」といった異学年間縦割り班活動を充実させています。1年生以外の各学年にはそれぞれ役割があり、子どもたちが自主的に行動し、協力しながら活動に取り組むことで、交流を深めています。

また、4・5・6年生全員参加による鼓笛演奏活動が伝統的に行われています。全校朝会、集会での校歌や退場行進曲の演奏、運動会での披露、駒込警察と連携して実施される交通安全パレードなど多くの場面で活動しています。一体となって演奏する姿は、低学年の憧れとなっています。

### 地域との関わり

都心に位置する昭和小学校では、保護者の方々を中心とした地域の方々からスクールガードとして登下校の子どもたちの安全を守っていただいています。スクールガードの方々とのあいさつや声かけを通して、子どもたちと地域の方々とのつながりを日々深めています。



交通安全パレードでの鼓笛演奏

### 最後に一言

子どもたちの笑顔をつくるのが保護者の方々の笑顔につながり、地域全体が笑顔であふれるよう教職員一丸となって取り組んでまいります。

## 駒本小学校

所在地 向丘2-37-5  
開校 昭和29年4月

### ここが特徴

明治9年3月に地域の方々からのご支援をいただきながら本校は開校いたしました。その後、昭和20年4月の空襲で校舎が全焼したため、翌21年3月に閉校となりましたが、昭和29年4月に新設校として開校しました。そのため今年度は「創立143年、開校65年」となります。昭和33年には、5・6年生の鼓笛隊がアジア大会で演奏した歴史があります。現在でも鼓笛隊は、あじさい祭りや白山まつり、運動会など、さまざまな行事で活動を続けています。

「愛と熱と力の駒本」という教育理念の下、「どの子も伸ばす駒本の教育」を目指しています。授業のユニバーサルデザイン化を通して、すべての子にとって過ごしやすい環境作りと分かりやすい授業展開に取り組んでいます。

### 特に力を入れている教育活動

「駒本スタンダード」に沿った問題解決型の授業の中で、自力解決場面や学び合いの場面で思考ツールや話型を活用し、子どもたちの論理的思考力を高めるための授業改善を行っています。平成30年・令和元年度は東京都プログラミング教育推進校として、子どもたちのプログラミング的思考を育成するための単元開発を進めています。

### 学校行事・取組みについて

今年度は開校65周年に当たるため、6月15日に記念式典を行いました。式典後の記念コンサートは、東京音楽大学のオーケストラにおいていただき、全校でお祝いをしました。11月の学習発表会では、総合的な学習や生活科の学習の成果を発表したり、図工や家庭科の作品を展示したりしました。一人一人の活躍する姿を多くの方々に見ていただくことができました。



開校65周年式典

### 最後に一言

2月15日の「教科の授業地区公開講座」では、プログラミング教育推進校としての研究の成果の一端を発表します。多くの皆さまにご来校いただければ幸いです。

### 企画募集

編集部では教育だより「きあら」に掲載してほしい企画を募集しております。取り上げてほしい話題などございましたら下記までお送りください。  
宛先：教育総務課庶務係 メール b700500@city.bunkyo.lg.jp

<あらかじめご了承ください>

- ・企画案は、編集部で検討のうえ掲載の可否を決定いたします。
- ・個々の企画案に対して回答はいたしません。